

作業内容



作業内容

菓子箱折り作業・プラスチックの組み立て作業を中心に行っています。

菓子箱折の作業では、蓋を折る人・身を折る人・仕切りを入れる人と分担して流れ作業になっています。

プラスチック作業では、ニッパーやハサミを使用しバリを切ったり、木づちを使用し、部品をはめ込んだり、機械を使いチェーンの組み立てています。

その他にも、その時々でキャラクターの封入・封緘の作業・ホッチキスとめ・等も行っています。

さざんくろす篠崎

(就労継続支援B型事業所)

活動目的

★利用者一人一人の個性を大切に、それぞれの持っている力を伸ばしていける様に支援していきます。

★地域社会で安定した生活を送る為の、必要な基本習慣を身につけ生活での自立の能力を養えるように支援します。

★生産活動等、様々な経験を通じて、人と協力する楽しさ、また新しい自分を発見し、様々な可能性を見出していける様に支援します。

行事の様子



月に1回、遠足や季節に合わせたイベントやお楽しみランチ等の企画しています。



利用者の皆さんと話し合いを行い、今月の企画は何をするのか等を決めています。

イベント情報

1月: 初詣	7月: 遠足
2月: 節分	8月: 夏祭り
3月: お疲れ様会	9月: 宿泊訓練
4月: お花見	10月: ハロウィン
5月: 地域のお祭り	11月: 法人祭り
6月: 運動会	12月: Xmas会
	忘年会

☆作業所の一日の流れ☆

8:30	作業所開所
8:45	掃除・作業の確認
9:00	朝礼・作業
10:00	休憩
10:10	作業
12:00	昼食・休憩
13:00	作業
14:15	休憩
14:30	作業
15:30	掃除
15:45	作業ノート記入
16:00	終礼・帰宅準備・帰所

年間行事

- ☆ 保護者会:年三回
- ☆ 遠足(利用者さんが企画)
- ☆ 宿泊訓練
(実施しない年もあります)
- ☆ 防災訓練・避難訓練
- ☆ 健康診断 ☆ 合同運動会
- ☆ 法人祭り ☆ クリスマス会

さざんくろす篠崎の名前の由来

さざんくろす篠崎の事業所名は、利用者の皆で考えて決めました。

さざんくろすには二つの意味があります。
一つ目は「南十字星」。二つ目はさざんくろすの花言葉、「願いを叶えて」です。

利用者一人ひとりが輝き・多くの願いが叶えられるような事業所を目指しています。

見学随時募集中



さざんくろす篠崎(就労継続支援B型事業所)

定員数:20名

住所:東京都江戸川区上篠崎2-4-21

TEL:03-5666-3301

FAX:03-5879-7150

E-mail shinozaki@edogawa-nanohana.or.jp



HP

社会福祉法人 江戸川菜の花の会 さざんくろす篠崎



当事業所は、
下記の理念の下に活動しています。

- ・活動的な支援
- ・チームワーク重視
- ・充実した支援
- ・明るい全体の雰囲気
- ・スキルの向上

